



# 授業公開 レポート No.15

期 日:平成29年9月11日(月)  
会 場:荒尾市立荒尾第一小学校 2年2組教室  
指導者:中山 理香子 教諭  
教科等:算数科  
単元等:「 たし算とひき算のひっ算 」

「一人学びを始めてください。」から、子どもたちはさっとノートに自分の考えを書き、考えを書くことに苦戦気味の友だちのところに行き、教え合いをしていた。班学習で意見を伝え合う時、ノートに書いた考えを見せて説明する子どもたちは、学習の進め方がよく身についた。

自評での「子どもたちの力だけでは、自力解決までの押さえがたりなかった。」という担任の言葉から、どうすればいいかという話し合いができた。見通しの時点で、子どもたちが「解けそうだ。」と思える答えを暗示するものが必要である。そのために、低学年では子どもたちに具体物を通して見通しを持つ力を身に付けさせたいと考えた。  
(文責:金子)

